

# 月刊 <sup>えんげき</sup> 塩劇(塩釜高校演劇部)

演劇部の活動（活動場所：西キャンパス雄志会館）

月	演劇部の今後の活動予定
3月	基礎練習と脚本読み(登校できるようになったら)

◆高校入試そして合格発表が終わり、令和2年度のスタートが近づいてきました。しかし、新型コロナウイルスの影響で、塩釜高校演劇部は他の部活動同様、活動できていません。この状況がいつまで続くかわかりませんが、いつかは必ず活動できる日が来るので、気持ちを切らさずにいきたいと思います。そして、多くの新入部員を迎えられる準備をしたいと思います。塩釜高校に合格した新入生の皆さん！少しでも興味がある人は、部活動が再開したらぜひ演劇部に来てみてください！部員一同で歓迎します！

◆さて、今回も演劇部の紹介をしていきます。今回は演劇部における具体的な役割分担、つまりキャストとスタッフです。このキャストとスタッフは、演劇部の活動の基本となり、部員は必ずどちらかになって活動することになります。

## キャスト

キャストとはつまり役者、舞台に立って芝居をします。当たり前ですがこれなしで演劇とはなりません。発声などの基礎練習、脚本の読み込みなどをしたうえで練習を重ね、上演に向けて頑張っていきます。人前で演技をするのは緊張感もありますが、終わった後の達成感、舞台に立った者にしか味わえない特別のものです。ぜひ演劇部に入部して、新しい自分を発見してみませんか？

## スタッフ

スタッフとはつまり裏方、舞台に立つキャストを支えます。キャストなしでは演劇になりませんが、その演劇を成り立たせているのはスタッフで、このスタッフがいるからこそ役者が舞台上で精いっぱい芝居ができるのです。スタッフには演出・舞台監督・音響・照明・装置(大道具)・メイクなどさまざまな役割があります。役者が兼ねることが出来るものもありますが、音響や照明は上演中の作業があるので役者と兼ねるケースはあまりありません。したがって、演劇に興味はあるけど、舞台に立つのはちょっと…なんて思っている人には向いているかもしれません。最初は専門用語に戸惑うかもしれませんが、慣れてくると「自分の音響や照明の効果で、より素晴らしい芝居になっている」という実感が沸き、どんどん楽しくなっていきます。ぜひ演劇部に入部して、役者を支えつつ自分らしさを追求してみませんか？

参考にしてもらえたでしょうか？。それでは来月も別の紹介をします。新型コロナウイルスの騒動が落ち着いていることを信じて…。